組織活性化室　拡大研修委員会

委 員 長　向井　豪佑
副委員長　高垣　裕吉
副委員長　松本　裕太

テーマ「Status」

ステータスとは何か。
それは、誇示するものでも、自尊心を満たすためのものでもなく、本質を突き詰める必要不可欠な価値だと考える。

近年、会員数は減少の一途をたどっており、会員拡大は急務となっている。
しかし、勧誘に行っても、断られる確率が高いのが現状である。
なぜ、入会を断られるのか。
それは、尾道青年会議所の会員である私たちが、胸を張って魅力を伝えることができていないからではないか。

現代社会は急速に変化しており、旧態依然では取り残されてしまう。
その変化に適応し、そこから先駆けてアクションを起こすことが、私たちには求められており、それが尾道青年会議所の新しいステータスになる。

では、私に何ができるのか。
メンバーが JC 活動に全力でたのしんで取り組める、オンとオフのメリハリのある組織をつくることである。
楽しいと愉しいは別物であり、楽しいは受動的、愉しいは能動的。
オンでは、街のために変化や失敗を恐れず、新しいものを取り入れようと協働する愉しさを。
オフでは、会社も、育ってきた環境も、考えも違う私たちが、酒を酌み交わし、融和する楽しさを。

それこそが、尾道青年会議所の最大の魅力である。

メンバーが、他団体にはない尾道青年会議所の魅力を、胸を張って伝えていくことで、新しい芽は出てくると考える。

未来永豪に繋がる必要不可欠な組織を共につくっていこう。

事 業 計 画	時　　期	予　　算
会員拡大の調査・研究・実践	通年	20，000
例会行事	3月	120，000
新入会員ガイダンス	7月	50，000
夏期講習	8月	260，000
例会行事	11月	70，000
尾道の伝統文化への参画	通年	
他団体・NOM 及び他 LOM 事業への参画	通年	
合　　計		520，000